

令和4年度自己評価結果公表シート

学校法人住吉清水学園 英明幼稚園 諫早 幼稚園

1 園の教育目標

「三つ子の魂百まで」「人を育てるのは人」を基本姿勢に、恵まれた教育環境の中で子どもたちのすぐれた小さな成長の芽を早く見逃さずに伸ばし、才能を磨き、豊かな心・意欲・態度を培う。
教育目標
明るく、たくましく、辛抱強い子どもを育てる
自然を愛し、美しいものに感動する心を育てる
他人を思いやる心を育てる
ありがとうと言える素直な心や、感謝の心を育てる
豊かな精神と丈夫な身体を育てる
基本的な生活習慣を身につける

2 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取組状況
コロナ禍以前の行事に少しずつ戻しながら、行事の在り方を再確認していく	コロナ禍以前の行事に戻しつつも、子どもたちの健康安全を第一に考えながら行い、保護者の制限を少しずつ緩和していった。
保護者とのかかわりを充実させる	担任は密に連絡カードや電話で保護者に園での様子を伝える努力をしている。 園生活の様子がわかるように、ホームページの充実に力を入れている。
特別に支援が必要な子どもに対しての指導を見直す	各クラスに特別な支援が必要な子どもがいるため、常に職員間で支援の状況確認を行い、全職員で支援できるよう努力している。(良い面を褒め伸ばす)
自分の考えを言葉で表現できるようにする	当番の発表時や誕生会でのインタビューなど、できる限り自分の言葉で自分の気持ちや考えを言うことができるように配慮している。
生きる力を育てる教育に力を入れる	避難訓練(火事・地震)、交通指導、誘拐、車内に閉じ込められた時などの場面を設定し、毎月子どもたちと命の大切さや命の守り方、危険からの逃げ方などの指導を行っている。
防犯対策	送迎時は、常に職員が立ち保育中は施錠し、外部者の入り口は1か所にしている。モニターでは、必ずクラス・園児名を伝えてもらう。欠席確認は必ず行う

3 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

コロナ禍後も、子どもも保護者も楽しめるような行事を工夫し、常に楽しく参加することができたと思う。ホームページの充実に力を入れ、週に4日は更新することができていた。今後も保育の様子を発信し、保護者や未就園児の保護者との信頼関係を築いていきたい。

4 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
保護者とのかかわり	ホームページの充実、クラス便り・園便りで細かい保育内容の報告、連絡カードや電話による密な連絡
健康観察・感染症対策(保護者への発信)	手洗い、うがい、消毒の徹底、検温、パーテーション設置(状況に応じ)、体調観察に配慮していく。
安全な環境づくり	危険な箇所を早期に改善すること。

5 財務状況

公認会計士の監査により、適正に運営されていると認められている。
